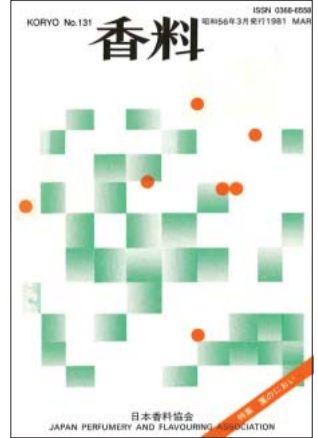


第131号 1981.3

アビエス油 プチューリーフ油 (松下良克)  
 カッシュオイル シダーリーフオイル シンナモンリーフオイル (勘角長之)  
 シトロネラ チョウジ ユーカリ (真下又蔵)  
 ゼラニウム ジンジャーグラス 芳油 (伊藤仙次郎・白木正廣・栗原浩之)  
 サクラ ヒソップ ローレル (今川邦彦)  
 Mentha arvensis, Mentha citrata, Oakmoss and Treemoss  
 (志賀実・恒屋知之・米谷健)  
 パチョリ ペニーロイヤル ペパーミント (芦田久満・舟茂洋一・本間延実)  
 しそ セージ クラリーセージ プチグレン (服部錬三)  
 スペアミント タイム ウインターグリーン (絹村幸也・斎藤和巳)  
 緑茶 紅茶 サンショウ (古川靖)  
 レモングラス パセリ セロリ (広山均・古屋賢治・市川祐司)



第132号 1981.7

第38回定時総会における会長挨拶 (長谷川正三)  
 食品における加熱香気生成反応—糖アミノ酸モデル系を中心として— (倉田忠男・加藤博通)  
 サンタロールの合成 (佐藤菊正・宮本統)  
 セスキテルペンの生合成 (小倉協三)  
 カシア、シンナモンの商品学的考察(2)—中国産カシアについて— (松倉十一)  
 海藻の香気と雄性配偶子誘引活性物質 (梶原忠彦)  
 第24回香料・テルペン・精油化学に関する討論会 (柴谷太一・佐藤朗好)  
 第8回国際精油会議に出席して (吉倉正博)  
 石鹼と香料素材—石鹼香料を調合するに当って— (小林昭一)

第133号 1981.9

篠崎英之助先生のご逝去を悼む (長沢徹)  
 セスキテルペノイドの合成研究 (山田静之)  
 アレン誘導体を利用した天然物の合成 (Dr.Marcel Bertrand(訳 和智進一))  
 テルペンの合成 (Dr.Ernest Wenkert(訳 天野章))  
 キク科植物中の新しいセスキテンペン (Dr.Ferdinand Bohlmann(訳 小林東洋彦))  
 嗅覚と香料—匂いと化学構造— (秋山孝)  
 生きてきた匂い(6) (園田治三郎)  
 アイスクリーム物語—欧米編— (加藤護)  
 カシア、シンナモンの商品学的考察(3)—シンナモン、セイロンについて— (松倉十一)

第134号 1981.12

アンゲリカルートオイル アミリスオイル (松倉十一)  
 カラムス ボアドローズ (勘角長之)  
 コスタス カプリューバ サンドルウッド (真下又蔵)  
 クルクマ(ターメリック) ケード (伊藤仙次郎・栗原浩之)  
 シンナモン ジンジャー ワサビ (今川邦彦)  
 甘草(カンゾウ) カスカリラ 沈香 (前田貴・塩田晴康・山中昭彦)  
 シーダー(セダー)ウッド リナロエ ロベージ (舟茂洋一・本間延実)  
 Orris(イギリス) Camphor Tree(樟) Ho Wood(芳樟) (服部錬三)  
 ササfras グアヤクウッド (絹村幸也・斎藤和巳)  
 ワレリアン(吉草根) ヒバウッド パイン (古川靖)  
 ベチバー オコティア 檜 (木村孝・市川陵次・金井弘好)  
 昭和55年(1~12月)香料生産・輸出入統計

第135号 1982.2

甘蔗粗糖の香気 (武井三吉)  
 広田直憲先生を偲ぶ (内藤力)  
 各種東部樟の部位別精油組成について—特に果肉油と実生増殖苗の次代鑑定の考察— (麻野憲一・広田直憲)  
 第25回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会雑感 (畑中顯和)  
 大環状ムスク 1部 最近10年間の進歩の概要 (阿部正三)  
 樟科植物種子油中に存在する4-アルケン酸の幾何異性と、その合成研究および抗菌性について (岩切三雄)  
 —重項酸素を用いた香料化合物の合成— (萩原利光・鶴田治樹)  
 香料化合物の命名に関する一考察(III) (廖春榮)  
 ベチバー油の揮発成分—フェノール誘導体の同定— (西村修・三原智・相徳明義・林詢)  
 Factor Analysis(要素分析) (斎藤暁)

第136号 1982.6

就任のごあいさつ (富樫英一)  
 退任のごあいさつ (長谷川正三)  
 中国の薬を訪ねる旅—四川省で飼育麝香鹿を見る— (奥田拓男)  
 米国のフレーバー及びフラグランス市場の最近の傾向に就いて (Laszlo Unger(訳) 諸江辰男・加藤高)  
 中国のはっか—江蘇省海門を訪ねて— (東山龍雄)  
 わさび、からし類の揮発性成分(辛味成分を中心とした) (伊奈和夫)  
 香料化合物の命名に関する一考察(IV) (廖春榮)  
 豊玉香料株式会社社葬弔辞 (長谷川正三)  
 友を想う (小林鍵次郎)  
 長沢先生を偲ぶ (梅本和泰)  
 大環状ムスク II部 大環状ケトンムスク類の合成法の進歩 (阿部正三)  
 食品中の変異原物質および有害物質について (松倉十一)  
 フレーバーの安全性の評価及び優先順序の設定 (Dr.Richard A.Ford)

第137号 1982.9

フランスの現状 (井川克一)  
 香料と漢方 (大竹茂清)  
 大環状ムスク (阿部正三)  
 キーウィフルーツ (塩田晴康)  
 座談会—“においの創造”  
 恩師武居先生を偲ぶ (畑中顯和)  
 香料化合物の命名に関する一考察(V) (廖春榮)  
 続 ジャガイモの花 (長沢徹)  
 昭和56年1~12月香料生産・輸出入統計

第138号 1983.1

弔辞 故平泉貞吉氏告別式 於青山葬儀所 (中西健次・富樫英一・長谷川正三・野副鉄男)  
 故平泉貞吉を悼む (平尾子之吉・曾田義二郎・今井信行)  
 特集 果実のかおり  
 アーモンド、アニスシード、アップル、アプリコット、アボガドおよびバナナ (稲畑香料株式会社)  
 ベルガモット油、マンダリン油、グレープフルーツ、ライム、レモン、オレンジ、ブラッドオレンジ、夏みかん、  
 ダイダイ(橙)、タンジェリン、ユズ(柚)およびスダチ(酢橘) (長谷川香料株式会社)  
 サクラランボ、ココナッツ、トウモロコシ、キュウリおよびリュウガン (小川香料株式会社)  
 カシュー、コリアンダー、クベバおよびクミン (長岡香料株式会社)  
 カフシカム、キャロット、キャラウェイ、カルダモン、セロリーおよびチェスナッツ (豊玉香料株式会社)  
 ナス、ギンナン、グーズベリー、ザクロ、ヒマワリ、インゲンマメ、コケモモ、ドリアン、ジュニバベリー、  
 グレープ、デイル、ローガンベリー、カリン、ニンニク、ヘーゼルナッツ、カキ(柿)、イチジク、ウイキ  
 ョウおよびグアバ (曾田香料株式会社)  
 マンゴー、綿実、メロン、瓜類、メースおよびマスタード (小林香料株式会社)  
 トウガラシ、ナツメグ(メース)、ペパーおよびパイナップル (三栄化学工業株式会社)  
 パパイア、パッションフルーツ、ペアー、桃、落花生、プラムおよびカボチャ (塩野香料株式会社)  
 木苺、米、苺、大茴香、胡麻および大豆 (株式会社永広堂本店)  
 アジワワン、トマト、麦、梅、ウォルナッツおよびバニラ (高砂香料工業株式会社)

第139号 1983.6

第36回 定時総会における会長挨拶 (富樫英一)  
 最近のラクトン合成(1) (藤田力・須賀恭一・渡辺昭次)  
 野菜の香り(1) (吉倉正博)  
 篠崎四郎氏を懐う (松澤潤吉)  
 山田憲太郎先生を偲ぶ (岩城隆利)  
 N,N-ジアルキルネリルおよびゲラニルアミンを用いたテルペン類の合成 (高部園彦)  
 香料化合物の命名に関する一考察(VI) (廖春榮)  
 『青葉アルコールの生合成』—西ドイツの大学における特別講義を終えて (畑中顯和)  
 インドネシア天然香料見聞記 (桑原芳昭)  
 第26回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会 (志賀實)

第140号 1983.6

花粉の生命力と有機化合物との関係 (岩波洋造)  
 アロマテラピー展望 (奥田治)  
 香料工業における微生物 (牛腸忍)  
 最近のラクトン合成(2) (藤田力・須賀恭一・渡辺昭次)  
 天然ジャ香及び大環状ケトンの化学構造と香気特性 (山本健)  
 Heterocyclic Flavoring and Aroma Compounds  
 A. Pyrazines in Foods:An Update(1) (松倉十一)  
 ローズオキサイドの合成化学 (司英隆)  
 昭和57年(1~12月)の香料生産・輸出入統計表